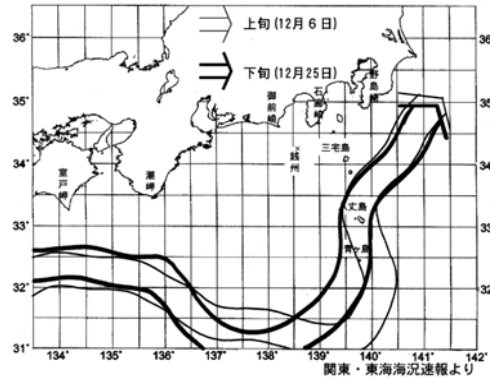


漁海況月報

平成 29 年 12 月 1 日

No. 12 ~12 月 31 日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産技術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



11 月定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	16.8	17.9	17.4	17.9	17.3	16.4
	-0.6	-0.1	0.1	-0.1	-0.4	-0.4
中旬	15.9	16.3	15.6	16.7	15.9	15.0
	-0.8	-0.8	-0.8	-0.2	-0.7	-1.1
下旬	15.4	15.8	15.7	16.2	15.5	14.1
	-0.2	-0.5	0.1	0.3	-0.1	-0.8
月	16.0	16.6	16.2	16.9	16.2	15.1
	-0.5	-0.5	-0.3	-0.0	-0.3	-0.8

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

12 月は期を通じて A 型で、上旬は潮岬沖 32° N から東南東に進み、31.5° N、139.5° E 付近から北に進み、御蔵島の南 33.5° N、140° E から北東に進んだ。中旬は潮岬沖 32.5° N から南東に進み、31° N、137.5° E から東北東に進み、青ヶ島付近から北に進んだ後、三宅島の東 34° N、140° E から北東に進んだ。下旬は潮岬沖 32.5° N から南東に進み、31° N、138° E 付近から北東に進んで八丈島付近を通り、更に北東に進んだ。

中旬に、三宅島付近から遠州灘沖を通り熊野灘付近に向かう西向き黒潮内測反流がみられたが、下旬に弱まった。

【県下沿岸域】

12 月上旬は、伊東「やや低め」、稲取、下田、雲見、沼津、焼津「平年並」であった。中旬は、伊東、稲取、下田、沼津、焼津「やや低め」、雲見「平年並」であった。下旬は、稲取、焼津「やや低め」、伊東、下田、雲見、沼津「平年並」であった。

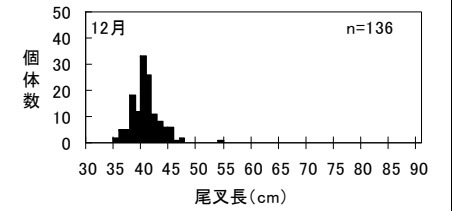
【竿釣りカツオ】

12 月の県内主要 5 港 (沼津、清水、焼津、小川、御前崎) における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は 0.4 トンで前年同月 (1.6 トン) の 25% であった。魚価は 525 円/kg で前年同月 (151 円/kg) を上回った。

漁場は 31° ~32° N、139° ~140° E の伊豆諸島南部周辺などであり、水揚げされた魚体のサイズは、極小 (尾叉長 40~41cm モード) を主体に、小 (尾叉長 43~45cm モード)、チン (尾叉長 36~37cm モード)、中 (尾叉長 54cm モード) であった。

竿釣り (近海+沿岸船) カツオ水揚量 (県内主要 5 港)

期間	水揚量 (トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻 (トン)	平均単価 (円/kg)
29 年 12 月上旬	0.4	2	0.2	525
中旬	0	—	—	—
下旬	0	—	—	—
29 年 12 月計	0.4	2	0.2	525
28 年 12 月計	1.6	1	1.6	151
27 年 12 月計	0.9	1	0.9	643



御前崎港における尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網 7 か統 (伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津) の水揚量は 98.4 トンで前年の同漁場の水揚量 (143 トン) の 69% であった。また、1 か統あたりの水揚量は、14.1 トンで前年 (20.5 トン) の 69%、平年 (昭和 57~平成 28 年の平均 44.3 トン) の 32% であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場 (28.8 トン、さば類、マルソウダ、オアカムロ)、次いで川奈漁場 (21.2 トン、さば類、オアカムロ、メアジ) であった。

多獲された魚種の水揚量は以下 (表) の通りで、さば類は 21.7 トンで前年比 36%、平年比 27% と低調であった。さば類のうち、ゴマサバは 15.8 トン、マサバは 5.9 トンであった。なお、ゴマサバは尾叉長 30~35cm 主体であった。オアカムロは 12.7 トンで前年比 7.5 倍、平年比 4.2 倍と前年・平年を大きく上回った。ブリは 11.8 トンで前年比 2.1 倍、平年比 3.1 倍で、銘柄わかし主体であった。銘柄わかし水揚量は 7.7 トン (前年比 4.4 倍、平年比 32.7 倍) と前年・平年を大きく上回った。マルソウダは 7.3 トンで前年比 4.5 倍、平年比 93%、サンマは 7.2 トンで前年比 62.2 倍、平年比 18% であった。

多獲された魚種の主な漁場は以下 (表) の通りで、さば類は川奈漁場が 33% (7.2 トン)、北川漁場が 24% (5.3 トン)、富戸漁場が 22% (4.8 トン) オアカムロは富戸漁場が 40% (5.1 トン)、川奈漁場が 32% (4.0 トン)、ブリは古網漁場が 32% (3.8 トン)、北川漁場が 24% (2.8 トン)、マルソウダは北川漁場が 57% (4.2 トン)、川奈漁場が 14% (1.0 トン)、サンマは富戸漁場が 50% (3.6 トン)、北川漁場が 27% (1.9 トン) を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量 (トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	21.7	0.4	0.3	川奈、北川、富戸
オアカムロ	12.7	7.5	4.2	富戸、川奈、北川
ブリ	11.8	2.1	3.1	古網、北川、伊豆山
マルソウダ	7.3	4.5	0.9	北川、川奈、富戸
サンマ	7.2	62.2	0.2	富戸、北川、川奈

[サバ棒受網]

今月は棒受網で操業を行い、小川港にはゴマサバが 55 トン（前年同月比 16%）水揚げされ、1 隻あたり水揚量は 9.2 トン（前年同月 17.4 トン）であった。1kg あたり平均単価は 135 円で前月（89 円）、前年同月（93 円）を上回った。なお、マサバの水揚げはなかった。

漁獲されたゴマサバの体長組成は尾叉長 30cm モードで、年齢組成は 1 歳魚主体であった。

小川港 さば類（棒受網漁業）水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
29年12月上旬	—	4	2	2	—	2.2	—	109	三本
中旬	—	51	1	3	—	16.9	—	136	銭洲
下旬	—	0	1	1	—	0.3	—	315	銭洲
29年12月計	—	55	4	6	—	9.2	—	135	銭洲、三本
28年12月計	1	347	7	20	0.0	17.4	183	93	三本
27年12月計	—	363	5	12	—	30.3	—	83	三宅

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

*表中の「0.0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

[サクラエビ船曳網]

平成 29 年秋漁 12 月の出漁日数は 9 日（前年同月と同じ）、水揚量は 152 トン（前年同月 199 トン）で、1 日 1 か統あたりの漁獲量は 282 kg（前年同月 368 kg）であった。

主な漁場は焼津沖、大井川沖で、水揚げされたサクラエビの体長組成は、体長 37~41 mm 付近 にモードを持つ 1 歳が主体であり、体長 30~33 mm 付近 にモードを持つ 0 歳は少なかった。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量(トン)	日数	1日1か統当たり平均漁獲量(kg)	漁 場
平成29年12月上旬	77.4	4	323	焼津・大井川沖
中旬	47.3	3	263	焼津・大井川沖
下旬	27.3	2	227	焼津・大井川沖
平成29年12月計	152.0	9	282	焼津・大井川沖
平成28年12月計	198.7	9	368	焼津・大井川沖
平成27年12月計	222.3	6	618	焼津・大井川沖
平成26年12月計	91.4	5	305	焼津・大井川沖
平成25年12月計	311.9	9	578	焼津~大井川沖

*水揚量は、旬ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

主要 6 港（静岡、吉田、御前崎、福田、舞阪、新居）の総水揚量は 75.3 トンで前年同期（152.6 トン）の 49%、平年同期（233.0 トン）の 32%と、前年同期及び平年同期を大きく下回った。1 日 1 か統

当りの水揚量は、駿河湾（静岡、吉田）が 78kg、遠州灘（御前崎、福田、舞阪、新居）が 125kg であった。主要 6 港平均の 1 日 1 か統当りの水揚量は 102kg と前年同期（244kg）の 42%、平年同期（過去 5 か年平均：246kg）の 41%と前年同期及び平年同期を下回った。また、平均単価は 1,847 円/kg と、前年同期（711 円/kg）及び平年同期（768 円/kg）を上回った。

シラス水揚量（主要 6 港）

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	3.9	7	37	107	1,410
舞 阪	15.5	7	136	114	1,665
福 田	20.6	7	155	133	1,610
御前崎	6.6	4	44	151	1,807
吉 田	16.5	10	190	87	2,053
静 岡	12.2	9	180	68	2,364
平成29年12月計	75.3	44	742	102	1,847
平成28年12月計	152.6	38	625	244	711
平成27年12月計	215.3	51	1,067	202	946

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期：過去 5 か年（平成 24~平成 28 年）平均値

[まき網（いわし類）]

マイワシの水揚げは、小川港では 6 kg（前年同月比 15.8%、平年同月比 0.04%）、沼津港では 0.3 トン（前年同月比 4.1%、平年同月比 1.6%）、伊東港では 101.3 トン（前年同月比 2.0 倍、平年同月比 3.5 倍）、静岡港では無かった。カタクチイワシの水揚げは、小川港では 2 kg、伊東港では 1.9 トン、沼津港と静岡港では無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網 8 か統の水揚げは、マイワシが 1.3 トン、カタクチイワシが 20 kg であった。

*平年：過去 5 か年（平成 24~平成 28 年）平均値

[調査船駿河丸の動向]

12月 4日	公共用水域水質測定調査	(1日間)
12月 7日 ~ 12月 8日	地先定線観測調査	(2日間)
12月 14日 ~ 12月 15日	いわし類卵稚仔及びふぐ稚魚調査	(2日間)
12月 18日 ~ 12月 19日	サクラエビ調査(面積密度)	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星 NOAA の海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

